



談論風発のOB昼食会



昼食会を開催している桐生JC例会場「桐生倶楽部」

桐生 JC

わがLOMのシニア・クラブ 毎週土曜日に昼食会

桐生JCのOB会は、昭和51年に発足し、在命会員297名です。発足時に中途退会者も加入した名残でOB会と称しています。世話人5人と卒業2年目の幹事団で構成され、世話人のうちの一人が世話人代表に就任し、一年の任期で運営に当たります。

行事は、2月のOB会総会新年会、観桜会、納涼会、年2回のゴルフコンペ、毎週土曜日の昼食会などです。このほかに、群馬ブロックシニアクラブ会合に年2回参加し、現役の新年互礼会や納涼会、冬の家族会にも、多数のOB会員が出席いたします。

多種多様な情報源

このうちの「土曜昼食会」が、桐生JCのOB会の一大特色です。桐生JCの例会場となっている桐生倶楽部の建物の一室で、常時20人前後のOBが出席します。

正午に集まって、食事を幹事団に自由に注文し、定価に100円上乗せして支払った分を運営費に充てます。開会や閉会の言葉は省略して自由に語り合い、自由に食事をとり、1時から1時半にかけて自由に退席します。他の団体の活動情報や、個人の消息、政治経済の解説から昨晩のスナック情報まで、多種多様な話題でにぎわい、静かなのは食事中心のみという、談論風発のOB昼食会です。

時には現役や他の団体のPRもありますが、この土曜昼食会は、誠に得難い情報源でもあり、昨年は年間45回開催され、OB交流の絶好の場でもありません。出席常連は50人前後で、入れ替わり参加しています。

地域社会にも貢献

現役時代には、日本JC副会頭2人をはじめ役員も多数送り出し、関東地



例会場中庭で3月29日に開かれた観桜会。桜はまだちらほら。

区会員大会も2回主管し、11万都市の桐生JC OBは、県議・市議・会議所会頭・県市教育委員長など多数輩出し、地域社会に貢献してきました。また、桐生倶楽部前庭に独立家屋の桐生JC事務局を新設する際にも、OB会は大きな協力をいたしました。

群馬ブロックシニアクラブでは、設立にも参画し、現在も高崎の松本代表世話人を補佐する副会長格の監事に、前橋と共に桐生OBが就任して、各種行事に協力しております。

(日本JCシニア・クラブ
関東地区担当世話人
群馬ブロック監事
日本JC元副会頭 米田篤穂)

■5月号本頁の写真説明「2000年に開かれた、創立50周年祝賀会」を「2003年3月に開かれたセネター会」に訂正させていただきます。